



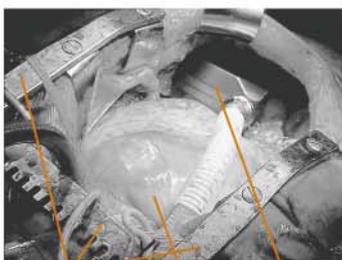
九大病院だより

九州大学病院 広報委員会発行

■心臓移植4例目の成功と、臨床使用が可能になった埋め込み型人工心臓



平成22年12月25日、九州大学病院で4例目の心臓移植、臓器移植法施行後88例目の心臓移植が、30代の男性に実施されました。移植後の経過は良好で、この患者さんは今年の2月に退院しました。17年に入院、20年に体外設置型の補助人工心臓を装着し、6年以上におよぶ入院生活でした。現在、移植後の拒絶反応などの問題もなく、外来通院中です。



(手術用開胸器) 心臓 人工心臓本体

22年7月、改正臓器移植法が施行され、それまで全国でも年間10例ほどしか症例がなかった心臓移植が、50-60例まで増えました。今後も心臓移植待機中の患者さんが移植を受けられる可能性が高くなることが期

待されます。さらに今年の春から、在宅医療を可能にする埋め込み型補助人工心臓の臨床使用が可能になりました。補助人工心臓を装着した状態であっても、条件が整えば、通勤通学も可能になります。本邦で重症心不全と戦っている患者さんご家族にとって、まだまだ厳しい状況は否めませんが、少しずつ治療の選択肢が増えてきました。

本院は九州唯一の心臓移植認定施設であり、埋め込み型補助人工心臓実施施設でもあります。今後、心臓移植や補助人工心臓が必要な患者さんが増えることが予想されます。今まで以上に多くの患者さんご家族に適切な医療を提供できるように、チーム一同、心がけています。



心臓移植、補助人工心臓に関するご質問等

- ◎ハートセンター TEL 092-642-5563
- ◎心臓血管外科（外来） TEL 092-642-5565
- ◎移植対策室 TEL 092-642-5129
- ◎日本臓器移植ネットワーク ☎ 0120-78-1069

エッセイ Essay



医療における 歯科治療の普及

統括・歯科担当副院長／歯周病科長

まえだ かつまさ
前田 勝正
Katsumasa Maeda

歯科の診療科は、小児歯科、矯正歯科、歯内治療科、歯周病科、義歯補綴科、咬合補綴科、顎口腔外科、顔面口腔外科、歯科麻酔科、口腔画像診断科、口腔総合診療科、全身管理歯科の12専門診療科で構成されています。病院での実際の治療

は、最先端の治療ができるこれらの専門診療科の歯科医師がチームを組んで、安全で安心できる治療を行っています。また、歯科の治療をすることによって、糖尿病、心血管系疾患、肥満、低体重児出産、呼吸器系疾患などの病気の改善がみられる事が報告されています。すなわち、歯科の治療は、お口の中の病気を治し、おいしく食事ができるようになるのみでなく、全身的にも良い影響を及ぼします。本院の歯科部門では、患者さんに満足していただけるよう、多くの専門職種の歯科医師や歯科衛生士などが一緒になって歯科治療を行っています。

私のモットーにしている事は、医療の原点は心のやさしさであり、教育の原点は愛情であると思っています。この事を基本して活動したいと考えています。

▶▶▶ 診療科のご案内 ①

口腔総合診療科

口腔総合診療科は、臨床研修歯科医と一緒に一般の歯科全般にわたる治療を行っています。

保存治療(むし歯や歯周病)、補綴(ほてつ)治療(銀歯やブリッジ、入れ歯)、口腔外科処置(抜歯や口腔粘膜疾患)、その他(顎(がく)関節症や睡眠時無呼吸症)の各専門医がチームを組んで総合的な診療を行っていますので、患者さんが複数の専門診療科を行き来する必要がなく、一つの診療室で総合的に治療を受けることができます。虫歯や歯周病の予防、入院中や手術前後の口腔管理も行っています。

高度に専門的な治療(インプラントや歯周組織再生療法など)を必要とする場合や重篤な全身疾患がある場合は、専門診療科と密接な連携をとり、患者さん中心の歯科医療を実施しています。

治療終了後は定期的に口腔診査、ブラッシング指導、口腔清掃を行い口腔の健康管理を行っています。

術前口腔ケアのご案内:

<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/gp/pdf/gairai01.pdf>



指導医と臨床研修歯科医による診察

▶▶▶ 診療科のご案内 ②

胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科



胆道・膵臓外科分野では、がん为重点をおいた診療を行っています。この分野の手術は身体への負担が大きく高度な技術が要求されますが、当科では高い根治性と安全性を両立した診療を目指しています。また、膵臓良性腫瘍に対しては身体への負担が少ない腹腔鏡下手術を導入しており、国内数か所しかない腹腔鏡補助下膵切除術の先進医療施設として認定されています*。

膵臓移植はこれまで25例行い、全国一実施事例の多い膵臓移植施設です。うち2例は生体膵臓移植で、ドナー(臓器提供者)手術は当科の特性を活かした内視鏡手術で実施しています。腎臓移植はこれまでに400例以上を行い、ここ数年の移植数は全国3位で現在は週2組の生体腎臓移植を行っています。

小児・血液型不適合・2次移植など難しい移植も積極的に行っています。

*腹腔鏡補助下膵体尾部切除又は核出術については以下を参照ください

<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/shinryo/senshin/07/index.html>

■夜中に息が止まっていますか？

—睡眠時無呼吸センターのご案内

睡眠時無呼吸症候群(SAS)は一般人口の5%程度がかかっていると考えられる疾患ですが、かなり重症の方でも発見されずにいる場合もあります。

眠気やいびきだけでなく、夜間の頻尿や朝方の頭痛、集中力や記憶力の低下などといった、比較的わかりにくい症状もあります。しかし、たとえ症状がなくとも重症のSASは循環器疾患をはじめとした内科的な疾患の発生や症状の悪化にかかわることが、最近相次いでわかってきました。

SASが疑われる際には、まず外来で簡易検査を行い、ある程度以上重症の場合には脳波や眼球の動き、心電図など身体の各部分の働きを一晩中検査するPSG検査を行います。この検査は夕方来院して、朝起床するとすぐに帰ることができます。この検査の結果をもとに患者さん一人ひとりに合わせた最適な治療を選択しています。



人間ドックを受診して 病気を早く見つけましょう！

先進予防医療センター長 **岩本 幸英**

日本人の3大死因は「がん」「心臓病」「脳血管障害」です。これらの病気をうまく治すコツは、なんといっても早期発見・早期治療です。

「がん」の治療技術はめざましい進歩を遂げており、早期に発見できれば、身体に負担のない方法で、完全に治すことが可能な時代になりました。また、「心臓病」や「脳血管障害」も、予防を心がけ、食事や運動などの生活習慣改善を行うことで、生活の質を維持することができ、充実した人生を送ることに繋がっていきます。

本院では、これらの病気の早期発見のために、「がんドック」「心臓ドック」「脳卒中ドック」、その他「アルツハイマードック」などの人間ドックを行っています。また、歯の病気の早期発見、お口の健康のお手伝いのために、歯科人間ドックも開設しています。

人間ドック受診で病気が見つかったら、最高の医療技術を持つ九州大学病院の専門医をご紹介します。人間ドックを受診して病気を早期発見し、ご自分の健康を守って下さい。



先進予防医療センタースタッフ

九州大学病院別府病院 のご紹介

外科



ハイビジョンモニターを用いた“おなかを切らない手術”（腹腔鏡による大腸内視鏡手術）

昭和6年九州大学温泉治療学研究所開所以来、別府地区における九州大学病院外科としての役割を担って参りました。消化器がん・乳がんを中心に、地元の先輩医師、大分大学そして福岡の本院と緊密に連携し、大学病院としての先進医療を推進しています。平成23年7月現在、総勢12名が、早期から終末期まで「がん診療」にこだわり、熱く取り組んでいます。

- 心と身体の負担や、傷を軽くしたい！
消化器がんに対する内視鏡または腹腔鏡による徹底的な低侵襲手術
 - 難治がんでも最後まであきらめない！
高度進行がんに対する放射線・集学的治療
 - 技術や学問は妥協しない！
肝胆膵領域がんなどの高度技能を要する外科手術
 - できるだけ乳房を温存したい！
乳がんに対する最新機器による放射線照射療法、最新の分子標的療法、化学療法
 - 「別府温泉」で癒したい！
術後リハビリや緩和医療の推進
- 別府地区ならではの特色を活かしながら、放射線科、内科、そして整形外科とともに地域医療に貢献していきたいと思っております。

■連載 コメディカルを紹介します[3]

このコーナーでは本院の医療スタッフの役割を順次、紹介します

手術部看護師

手術部は、患者さんの安全確保を最優先としながら、毎日約30数例の予定手術と24時間緊急手術に対応しています。

そのなかで手術部看護師は、患者さんに安全で安心して手術を受けていただけるよう、手術の器械出しや麻酔介助、手術体位の工夫、褥瘡(じょくそう)予防を中心とした看護をおこなっています。また、病棟への術前訪問を行い、少しでも患者さんの不安をやわらげるように努めています。

医科・歯科の外科医、麻酔医、臨床工学士他、多くのコメディカルスタッフとともに協働し、患者さんを中心としたチーム医療を推進しています。



外来診療日一覧

- 休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29-1/3)
- 初診受付時間 8:30-11:00(窓口)
- 再診受付時間 8:15-17:00(自動再来受付機)、8:20-17:00(窓口)
- 外来玄関開閉時間 7:30-18:00

■ 外来診療棟

階/受付	診療科名	初診日	再診日
4階/西	心療内科 TEL 642-5335	月・木	火・水・金
	呼吸器科 TEL 642-5388	月・水・金 ※要紹介状	月・火・水・金
	外科 ●消化管外科(1) ●胆道・脾臓・膵臓移植・腎臓移植外科 ●呼吸器外科(1) ●乳腺外科(1) ●内分泌外科 TEL 642-5453	火・木	火・木
	外科 ●消化管外科(2) ●肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科 ●呼吸器外科(2) ●乳腺外科(2) ●血管外科 TEL 642-5479	月・水・金	月・水・金
	先端医工学診療部 TEL 642-5993	月・水・金	月・水・金
4階/東	産科婦人科 TEL 642-5409	月・金 ※要紹介状	月・金
	ペインクリニック(麻酔科蘇生科) TEL 642-5719 ※4月から初診も要予約	月・火・水・金	月・金
4階/東第2	再生歯科・インプラントセンター TEL 642-6361	月・金	月・金
3階/西	内科 ●血液・腫瘍内科 ●免疫・膠原病・感染症内科 ●消化管内科 ●腎・高血圧・脳血管内科 ●内分泌代謝・糖尿病内科 ●肝臓・脾臓・胆道内科 TEL 642-5302	月・金 ※専門の疾患によって曜日が異なります。お問い合わせの上お越しください ※要紹介状	月・金
	先端分子・細胞治療科 TEL 642-5302	月・金	月・金
3階/東	ハートセンター外来 ①循環器内科②血液・腫瘍内科 TEL 642-5371 ③心臓血管外科 TEL 642-5565	①月・木 ②火・金 ③月・水・木	①月・水 ②火・金 ③水・木
	皮膚科 TEL 642-5597	月・水・金 ※要紹介状	火・木
	耳鼻咽喉・頭頸部外科 TEL 642-5681	火・木	月・水・金

■ 北棟

階/受付	診療科名	初診日	再診日
5階/西	小児科 TEL 642-5430	月・金 ※専門医が診察できない場合があります。	月・金
	小児外科、小腸移植外科 TEL 642-5578	月・水・金	月・水・金
	臨床遺伝医療部 TEL 642-5421	月・金	金
	小児歯科 TEL 642-6465	月・金	月・金
	矯正歯科 TEL 642-6460	月・金	月・金
5階/東	全身管理歯科 TEL 642-6483	月・金	月・金
	顎口腔外科 TEL 642-6445	月・金	月・金
	顔面口腔外科 TEL 642-6450	月・金	月・金
	歯科麻酔科 TEL 642-6479	月・金	月・金
	歯周病科 TEL 642-6425	月・金	月・金
4階/西	歯内治療科 TEL 642-6430	月・金	月・金
	咬合補綴科 TEL 642-6435	月・金	月・金
	義歯補綴科 TEL 642-6440	月・金	月・金
	歯科総合予診 TEL 642-6500	月・金	月・金
4階/東	口腔画像診断科 TEL 642-6471	月・金	月・金
	口腔総合診療科 TEL 642-6490	月・金	月・金

平成23年7月現在

※赤色の曜日は予約が必要です。 ※電話予約受付時間14:00-16:00 予約に関するお問い合わせは、各診療科外来へ直接お電話ください(市外局番は「092」です)。
※再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となり、紹介状をお持ちでない方は治療費とは別に保険外併用療養費として3,150円が必要となることがあります。あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

■ 人間ドック(先進予防医療センター)
TEL 642-5746 (月・金、要予約)

病院にお越しの際は保険証をお忘れなく!

※保険証の提示がない場合には、保険での取扱いができません。

外来患者さんへ

- ◎本院のお薬は原則として「院外処方」としてあります。「院外処方せん発行」にご協力ください。
- ◎外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐車台数が限られていますので、できるだけ公共の交通機関をご利用いただきますようご協力願います。

■ 病院の理念

患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

■ 基本方針【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

- ①地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- ②プライマリ・ケア診療の充実
- ③全人的医療が可能な医療人の養成
- ④専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- ⑤国際化の推進